

## いま、改めて「取締役会の役割」を考える

～取締役者に期待される役割とは～

ご案内

**2016.3.18** [fri]

13:30～16:30(受付開始・開場13:00)

東京コンファレンスセンター・品川



主催：有限責任監査法人 トーマツ

## セミナー概要 ＜東京＞

# いま、改めて「取締役会の役割」を考える ～取締役に期待される役割とは～

開催日	2016年3月18日(金) 13:30～16:30(受付開始・開場13:00) <small>※16:30～17:30まで、同会場にて懇親会を予定しております。※会場の都合により受付開始時間より前に入場できない場合がございますので予めご了承ください。</small>
会場	東京コンファレンスセンター・品川 大ホール 東京都港区港南 1-9-36 アレア品川 5F
対象者	社外を含む取締役、監査役の方、執行役員の方、並びにコーポレート機能を支えておられる管理職の方
受講料	無料
定員	350名
問合せ先	有限責任監査法人 トーマツ セミナー事務局 担当：宇戸／田中 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-3-1 新東京ビル TEL：03-6213-1113 E-mail：risk-seminar@tohmatu.co.jp
申込方法	<a href="http://www.deloitte.com/jp/semi2900">http://www.deloitte.com/jp/semi2900</a> よりお申込ください。 <small>※本セミナー申込に際しては、株式会社シャノンのサービスを利用しています。ご記入いただく内容は、SSL暗号化通信により内容の保護をはかっております。 ※開催日1週間前を目途に受講票をメールでお送りいたしますので、当日お持ち下さい。</small>

## プログラム

	内容	担当
13:30-13:45	<b>開会の挨拶</b>	デロイト トーマツ グループ CEO 小川 陽一郎
13:45-14:15	<b>取締役が理解すべき世界のマクロ経済環境等とその変化</b> 先行きのマクロ経済や金融市場等の外部環境に係る不確実性が高まっており、これらの要因が経営戦略や経営判断に与える影響を取締役会がどのように判断し、攻守のバランスのとれたリスクテイクとリスク管理を可能としていくかが問われています。講演では、取締役会が把握すべきマクロ経済環境等とその変化について、デロイト トーマツが主要金融機関や事業法人に毎月提供している情報を用いながら解説いたします。	有限責任監査法人 トーマツ リスク管理戦略センター センター長、パートナー 大山 剛
14:15-14:45	<b>金融機関の『リスクアペタイトフレームワーク』と一般事業会社への示唆</b> 金融機関では、経営戦略や財務戦略の策定・実施に際し、採るべきリスクを明確に定めて運営・管理するリスクアペタイト(※)フレームワークを活用しています。取締役会による実効性のあるコーポレートガバナンス構築の一助とすべく、一般事業会社における応用について実務に沿った解説を行います。 <small>※企業がその戦略目的や業務計画を達成するために、意図的にとらうとするリスクの種類とリスクの水準をいいます</small>	有限責任監査法人 トーマツ アドバイザリー事業本部 ディレクター 加川 明彦
14:45-15:00	<b>休憩</b>	
15:00-16:30	<b>【パネルディスカッション】 取締役会、取締役への期待</b> 日本企業がグローバルなインベストメントチェーンのなかで重要な地位を占め続けるために必要な取締役会の役割についてパネルディスカッションを行います。取締役会において優先的に議論してほしいこと、取締役に期待する役割などについて、多様な視点から問題意識を投げかける場としたいと考えています。様々な視点からの関心の在りかを知ることで、経営の高度化に向けた行動につなげるためのヒントを引き出します。 6名のパネリストをお招きいたします。パネリストの方のプロフィールは次ページをご参照下さい。	(ファシリテーター) 有限責任監査法人 トーマツ パートナー 北爪 雅彦
16:30-17:30	<b>懇親会</b> パネルディスカッションに登壇した機関投資家の方や、本セミナーに参加いただきました皆様方の意見交換の場として、懇親会を同会場にてご用意いたします。 デロイト トーマツ グループ ボード議長 永田高士よりご挨拶させていただきます。	

## パネリスト プロフィール

### 江口 高顕 氏

- 投資家フォーラム・運営委員

経済予測に従事後、1989年より米系および英系会社にて投資技術開発ならびに運用業務に従事。2003年から株式議決権行使を担当。金融庁「日本版スチュワードシップ・コードに関する有識者検討会」元メンバー。経済産業省・企業報告ラボ・企画委員会および同「コーポレート・ガバナンスの対話の在り方分科会」メンバー。現在は、一橋大学大学院国際企業戦略研究科博士後期課程（経営法務）に在籍する傍ら、コーポレート・ガバナンスに関連する活動に従事している。



### 鈴木 行生 氏

- 株式会社日本ベル投資研究所  
代表取締役 主席アナリスト

野村総合研究所入社、1996年取締役企業調査部長。1997年野村証券取締役金融研究所長。2000年野村アセットマネジメント常務執行役員。2005年野村ホールディングス取締役。2007年日本証券アナリスト協会会長。2010年日本ベル投資研究所を設立。経済産業省「経営者・投資家フォーラム（MIF）メンバー。システナ（情報通信システム開発）、いちごグループホールディングス（総合不動産サービス）社外取締役。有限責任監査法人 トーマツ顧問。日本IR学会副会長。



### 三瓶 裕喜 氏

- フィデリティ投信株式会社  
ディレクター オブ リサーチ

1987年日本生命保険相互会社入社。英国大手運用会社とのJV（ロンドン市）にて2000年CIO、2001年よりCEO。ニッセイアセットマネジメント（株）にて、2004年投資調査室長、2006年統括部長（国内株式）兼国内株式運用室室長。2007年、フィデリティ投信（株）に現職として入社。内外株式投資歴27年。また、経済産業省「伊藤レポート」プロジェクト他、各種研究会・検討会に参加。一橋大学CFO 教育研究センター財務リーダーシッププログラム学外講師。「投資家フォーラム」設立、運営委員などを務める。



### 中熊 靖和 氏

- 野村アセットマネジメント株式会社  
企業調査部 部長

1987年株式会社野村総合研究所入社。野村マネジメント・スクール研究員を経て、1997年から野村アセット・マネジメント投信株式会社（現野村アセットマネジメント株式会社）に勤務。同社において運用手法の開発に携わった後、2000年からポートフォリオ・マネージャーとして日本株の運用に従事。2010年より企業調査部部長。



### 長友 英資 氏

- 株式会社ENアソシエイツ代表取締役

1971年 東京証券取引所入社。2001年 同社 執行役員、2003年 同社 常務取締役、2005年 同社 常務取締役（最高自主規制最高責任者）、2007年 同社 顧問。2007年 株式会社ENアソシエイツ代表取締役に就任。2008年より、早稲田大学大学院 客員教授、2016年よりWICI（The World Intellectual Capital Initiative）Japan会長。  
**<社外取締役の経験>** ● 三菱商事株式会社（社外監査役） ● カブドットコム証券株式会社（社外取締役）【現任】 ● オムロン株式会社（社外監査役）【現任】 ● 日機装株式会社（社外監査役）【現任】 ● 株式会社ミロク情報サービス（社外取締役）【現任】



### 吉田 憲一郎 氏

- いちごアセットマネジメント株式会社  
副社長 パートナー

1985年 日興証券株式会社（現SMBC日興証券株式会社）入社。ソロモン・ブラザーズ・アジア証券会社（現シティグループ証券株式会社）、ゴールドマン・サックス証券会社、日興コーディアル証券株式会社（現SMBC日興証券株式会社）株式調査部長を経て、2014年より、いちごアセットマネジメント株式会社 副社長 パートナー  
 2013年より、経済産業省「持続的成長への競争力とインセンティブ～企業と投資家の望ましい関係構築～」プロジェクトに参加。



## スピーカー・ファシリテーター プロフィール

### 小川 陽一郎

- デロイト トーマツ グループ CEO

2015年11月1日よりデロイト トーマツ グループ CEOに就任。1980年等松・青木監査法人（現 有限責任監査法人 トーマツ）入社。9年間の米国駐在を経て、2007年にデロイト トウシュ トーマツ グループ・ボードメンバーに就任するとともに、日系企業へのサービスを行うGlobal Japanese Services GroupのCo-chairmanに就任。2011年からは4年にわたってデロイト トウシュ トーマツ グループ・ボード副会長に就任。2013年10月有限責任監査法人 トーマツ Deputy CEOへの就任を経て現在に至る。また、2015年6月よりデロイト トウシュ トーマツ リミテッド（DTTL）アジア太平洋地域代表に就任し、DTTLの主要委員会のメンバーを務めている。



### 大山 剛

- 有限責任監査法人 トーマツ パートナー  
リスク管理戦略センター センター長
- GFSIリスクアンドキャピタルマネジメント  
アジア・パシフィックリーダー

大手金融機関に対するリスク管理に係るさまざまなアドバイザリーサービスを提供。2008年まで日本銀行に勤務。IMF出向等を経て、金融機構局で大手金融機関審査やリスク管理高度化、パーゼルII実施の業務に携わる。2009年1月よりGARP（Global Association of Risk Professionals）東京地区理事。著書に「リスクアペタイト・フレームワークの構築」（中央経済社）等。



### 北爪 雅彦

- 有限責任監査法人 トーマツ  
パートナー

総合電機メーカーで衛星通信システムの開発に従事した後、有限責任監査法人 トーマツに入社。M&Aアドバイザリー業務を多数手がけた経験から「MBO取引等に関するタスクフォース」（経済産業省）の委員等を歴任。大手企業のグループ内再編や持株会社化等の支援を通じてコーポレート・ガバナンスと企業価値創造の関連性に着目、現在はガバナンス領域での企業支援業務に従事。

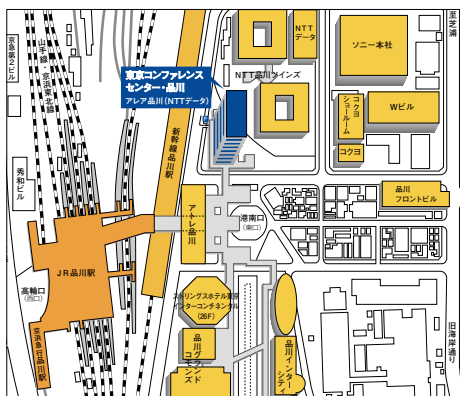


### 加川 明彦

- 有限責任監査法人 トーマツ  
アドバイザリー事業本部 ディレクター

1980年 東京銀行（現三菱東京UFJ銀行）に入行。2006年に執行役員として外貨資金証券部長就任、以降、金融市場部長、総合リスク管理部長を歴任。2012年に三菱UFJフィナンシャル・グループ 常務取締役、2014年に専務取締役に就任し、継続してリスク管理及びコンプライアンスを担当。2015年6月より現職。





会 場：東京コンファレンスセンター・品川  
住 所：東京都港区港南 1-9-36 アレア品川 5F  
最寄駅：JR品川駅港南口(東口)より徒歩2分

【お問い合わせ先】  
有限責任監査法人 トーマツ  
セミナー事務局 担当：宇戸／田中  
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-3-1 新東京ビル  
TEL：03-6213-1113  
E-mail：risk-seminar@tohmatu.co.jp  
(受付時間) 平日 9:30～17:00 ※休日・祝日を除く

お申込URL <http://www.deloitte.com/jp/semi2900>

※本セミナー申込に際しては、株式会社シャノンのサービスを利用しています。  
ご記入いただく内容は、SSL暗号化通信により内容の保護をはかっております。  
※定員との関係で1社あたりの参加人数を制限させていただく場合がございます。予めご了承ください。  
同業他社様のお申込はご遠慮頂いております。予めご了承ください。

デロイト トーマツ グループは日本におけるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)のメンバーファームおよびそのグループ法人(有限責任監査法人 トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社、デロイト トーマツ 税理士法人およびDT弁護士法人を含む)の総称です。デロイト トーマツ グループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査、税務、法務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー等を提供しています。また、国内約40都市に約8,700名の専門家(公認会計士、税理士、弁護士、コンサルタントなど)を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループWebサイト([www.deloitte.com/jp](http://www.deloitte.com/jp))をご覧ください。

Deloitte(デロイト)は、監査、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザーサービス、リスクマネジメント、税務およびこれらに関連するサービスを、さまざまな業種にわたる上場・非上場のクライアントに提供しています。全世界150を超える国・地域のメンバーファームのネットワークを通じ、デロイトは、高度に複合化されたビジネスに取り組むクライアントに向けて、深い洞察に基づき、世界最高水準の陣容をもって高品質なサービスを提供しています。デロイトの約225,000名を超える人材は、“making an impact that matters”を自らの使命としています。

Deloitte(デロイト)とは、英国の法令に基づく保証有限責任会社であるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド(“DTTL”)ならびにそのネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびその関係会社のひとつまたは複数指します。DTTLおよび各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL(または“Deloitte Global”)はクライアントへのサービス提供を行いません。DTTLおよびそのメンバーファームについての詳細は [www.deloitte.com/jp/about](http://www.deloitte.com/jp/about) をご覧ください。